

海老名市立海老名中学校 学校運営協議会 議事録
(令和4年度 第2回)

- 1 日時 令和4年10月27日(木) 13:30~15:00
- 2 場所 海老名市立海老名中学校 会議室
- 3 出席委員 大島直子委員長、真壁坤子委員、渡部美憲委員、山田佳子委員
猪飼誉之委員、小田島恵子委員、柴田泰輔委員、小坂浩久委員
河野洋委員

4 会議の内容

(1) 学校長挨拶

大島校長：今年度は当初の計画通りに教育活動が進んでいる。感染症対策を継続し、できることは積極的に実施していきたい。

(2) 授業参観

(3) 学校の様子

大島校長：前回の協議会から現在に至るまでの教育活動（夏季部活動の大会の様子や結果、合唱コンクールや体育祭の内容や様子、今後の予定等）について説明した。

合唱コンクール、体育祭のビデオ視聴

(4) 全国学力・学習状況調査の結果

大島校長：現在分析している。生徒質問紙の結果について、回答から「よかったところ」「課題と思われるところ」を口頭説明した。今後、市HPにて公開。

(5) 意見交換

柴田委員：活動の様子がわかり良かったが、マスク着用により表情が見えず残念である。終息を願う。

小田島委員：学校行事での生徒の頑張りがわかり、保護者も参観できて良かった。

真壁委員：自身の職務で非行に変わって支援が必要な生徒が増えている。表面化しにくい課題をどのように解決するかが難しい。

山田委員：できることが増え嬉しい。今までの制限により、安易に実施しない方向にないようにしたい。支援の必要な児童生徒が多様化していて、難しい。

渡部委員：授業が落ち着いていて、成長していると感じる。自身の職務で広く思考ができない人が多いと感じる。

猪飼委員：数年実施できなかった行事を実施するとき、教員も生徒も経験がないため負担感が大きい。行事等で生徒が保護者の前で自分の姿を披露することも大切である。経験を自己肯定感も高まる。教育は積み重ねが大切と実感するので、今必要な経験をさせたい。

(6) その他

次回の学校運営協議会は、令和5年1月26日(木)13:30から開催予定。